年度	学年
2022	高校1年生

教科	美術科
科目(授業名)	工芸Ⅰ
単位数	週2時間
区分	必修選択

授業概要	工芸は生活の中で実際に使用する物に機能性と美しさを持たせるものです。 両者を両立させるには、素材の性質や特徴を理解した上で意匠を加えていかなくてはなりません。高Ⅰでは金属・ガラス・布・革・木を扱い、素材について理解を深めます。 最初に洋白の板を切って曲げた指輪を作ります。金属を切るのは初めての体験になるでしょう。 使ったことの無い道具を扱いながら細かな作業をしていくことは根気が要りますが、時間と手間をかけただけ工芸作品は良いものに仕上がっていきます。 他にも染色や木彫など、素材や機能に合わせた意匠を加えて唯一無二の作品を作っていきます。
到達度目標	・素材の性質・特徴を学習し、理解する。 ・素材や機能、作り方に合わせた意匠を表現する。 ・実際の使用に耐えるレベルの作品を制作する。

教科書				
補助教材 参考図書など				
課題				
成績評価方法	各課題の取り組み、完成度から評価をつける。 ・平打ちリング…40% ・リングスタンド…10% ・友禅染…50% ・木彫小箱…40% ・ウッドスプーン…20% ・レザークラフト…40%			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	平打ちリングの制作 ガラスの指輪スタンド 友禅染のハンカチ	洋白の板材を切って曲げて磨き、鏡面仕上げの指輪を制作する。 パート・ド・ヴェール技法でリングスタンドを制作する。 生き物をテーマにハンカチをデザインし、友禅染の技法で染色する。
	（前期中間試験　なし）	
	友禅染の続き	染色後、洗いをかけて色を定着させる。
	（前期期末試験　なし）	
後期	木彫小箱 ウッドスプーンの制作	小箱に浮き彫りで模様を彫る。塗装も行う。 ホウの木材からスプーンを削りだす。
	（後期中間試験　なし）	
	ウッドスプーン続き レザークラフト	作ったスプーンにワックス塗料を刷り込み仕上げる。 レザーカービング技法でコースターとキーケースを制作する。
	（学年末試験　なし）	